

**1～32列部門**  
**脳挫傷による微小出血**

天塩町立国民健康保険病院様  
Alexion16列

**検査目的：**後頭部をコンクリートの床に打ちつけ、一時的な意識消失のため救急搬入された患者の頭蓋骨骨折・頭蓋内出血の検索。

**クリニカルコメント：**受傷直後のAxial像では出血を指摘できなかった。受傷 2 日後の再検査で、反衝損傷と見られる出血を 1. 左直回部, 2. 右蝶形骨縁部, 3. 右前頭部の 3 カ所にAxial像で認めた。受傷当日のAxial・MPR像の再読影では、1・3 の出血を疑える可能性はあったが、1 は篩骨からのartifactを考慮する部位であり、やはり指摘は困難であった。確実な検出のため脳表3Dの作成を試みたところ、視覚的に良好に出血部位を捉えられた。

**テクニカルコメント：**撮影は頭部ルーチン用低線量コンベンショナル (non-helical) Scanを行い、再構成処理はAIDR 3D (Mild DR 50%) , 3D表示はShaded Volume脳表モード (骨部をdelete) から作成を行った。画像作成は短時間で行え、微小出血検出の一助となった。

使用装置	装置列数	スキャンモード	撮影時使用列数	撮影スライス厚	画像スライス厚
Alexion	16列	S&S,S&V	16	1mm	8mm
管電圧	管電流	スキャン速度	撮影範囲	曝射	Pitch
120kV	150mA	1.5sec/rot	142mm	-	-
Total スキャン数	Total 撮影時間	同期スキャン	CTDI	DLP	Work Station
-	13.5sec	-	54.1mGy	697.7mGy	本体
再構成方法	再構成間隔	再構成関数	画質オプション	画像フィルタ	量子フィルタ
-	8mm	FC26	AIDR 3D	-	-

- a: 受傷当日。脳表 3D表示。3. 右前頭部微小出血 初期の微小出血を指摘可能。  
b: 再検査。脳表 3D表示。3. 右前頭部微小出血 指摘可能。  
c: 再検査。脳表 3D表示。微小出血 1・2・3 指摘可能。

